

2022年7月21日

各位

フィルグラスチム BS 注 75 μ g / 150 μ g / 300 μ g シリンジ「F」
効能又は効果、用法及び用量の追加承認取得のお知らせ

富士製薬工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、フィルグラスチムBS注75 μ g / 150 μ g / 300 μ gシリンジ「F」につきまして、昨日7月20日、下記の通り、「再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法」に対する効能又は効果、用法及び用量の追加承認を取得いたしましたのでお知らせいたします。

当社は今後も、「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」という経営理念のもと、より多くの患者さまのwell-beingの向上に貢献してまいります。

記

| | |
|---------------|---|
| 製品名 | フィルグラスチムBS注 75 μ gシリンジ「F」 フィルグラスチムBS注150 μ gシリンジ「F」 フィルグラスチムBS注300 μ gシリンジ「F」 |
| 一般名 | フィルグラスチム（遺伝子組換え） [フィルグラスチム後続1] |
| 今回承認された効能又は効果 | 再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法 |
| 今回承認された用法及び用量 | 通常、フィルグラスチム（遺伝子組換え） [フィルグラスチム後続1] 1日1回300 μ g/m ² を、フルダラビン、シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日皮下又は静脈内投与（点滴静注を含む）する。なお、状態に応じて適宜減量する。 |

【本件に関するお問い合わせ】

経営企画部 コーポレートコミュニケーション課

TEL : 03-3556-4430 E-mail : fsk_ir@fujipharma.jp